

「女性の抱える〈生きづらさ〉とは？」

わたしたちは山形市八日町で、若年女性の居場所づくりにとりくんでいる特定非営利活動法人 Sisterhood です。このたび、困難を抱える女性の支援活動にたずさわる人を育て、増やしていくための学びと交流の場を山形市緑町にて開催しています。

第1期となる1～3月には、「人を傷つけない〈支援〉とは？」と題して、暴力性を伴いがちな〈支援〉という営みについて、そうならないための方途を障害学や社会学の知見から学んできました。

第2期となる5～7月には、「女性の抱える〈生きづらさ〉とは？」と題し、女性の抱える困難の実情とその背景・要因などを社会学の観点から学んでいきます。各回の内容は、以下のとおりです。

第1回 2025年5月25日 ㊤ 10:00-12:00

なぜ女性はこんなにも忙しいのか？——「性役割分業」の社会学

第2回 2025年6月22日 ㊤ 10:00-12:00

なぜ女性はこんなにも貧しいのか？——「女性の貧困」の社会学

第3回 2025年7月27日 ㊤ 10:00-12:00

なぜ女性はこんなにも暴力にさらされているのか？——「性暴力」の社会学

会場はすべて、遊学館2階 学習室（男女共同参画センター）
山形県山形市緑町1丁目2-36



参加無料 ※連続の参加でなくてもかまいません。1回だけの参加も大歓迎です。

対象者 / 性自認女性、Xジェンダー、ノンバイナリーの方

QRコードから参加申込ください

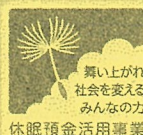


講師 滝口克典

1973年生まれ、東根市出身。山形市在住。東北芸術工科大学、東北文教大学など9校で非常勤講師（社会学、社会教育など）をつとめる。不登校支援NPO、若者支援NPOの活動を経て、現在はジェンダー平等NPO「特定非営利活動法人 Sisterhood」事務局長をつとめる。居場所づくりが専門。現在、山形新聞にて「多文化ヤマガタ探訪記」を連載中。



Sisterhood
特定非営利活動法人 Sisterhood



※この連続講座は、休眠預金を活用した民間公益活動として、当該助成金を活用して制作されました。
事業名：若年困難女性の孤立防止と経済的自立支援
指定活用団体：一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA） 資金分配団体：公益財団法人地域創造基金さなぷり